

平成29年度 第2回 景観さんぽ～稲瀬地区編～

参加費
無料

国見山 千年の 時の流れと 彼岸花を愉しむ

開催詳細

■開催日時

2017年9月23日(土)

■内容

博物館の学芸員さんと国見山周辺の散策と如意輪寺の見学

▶集合場所：極楽寺・国見山無料休憩所
(北上市稲瀬町内門岡)

▶受付 **9:15**～受付
9:30～散策開始

▶解散 11:00

■お問い合わせ・お申し込みは
NPO法人いわてNPO-NETサポート

電話：0197-61-5035

(平日10:00～17:00)

FAX：0197-61-5036

メール：npo@npo2000.net

■その他

- ・総歩行距離はおよそ2.5 kmを予定しています。
- ・雨天決行です。天気の状態によって、内容を変更する場合があります。
- ・散策では、舗装されていない山道を歩く場合もあります。動きやすい服装、シューズをお願いします。
- ・今回は、国見山登山は行いません。もし希望される場合は、解散後にご案内することは可能です。当日、スタッフにご相談ください。

申込締切

**9月20日
(水)**

お申し込みの際は、
氏名と電話番号を
左記連絡先まで
お願いします。



主催：北上市都市整備部都市計画課／運営：いわてNPO-NETサポート

国見山周辺は市の景観づくりを推進する上で重要な区域として、景観形成強化区域に指定しています。

今回は、博物館の協力のもとに、国見山文化千年の歴史を肌で感じるお散歩です。毎年9月中旬には、如意輪寺の彼岸花も最盛期を迎えています。いまと昔、双方の景観を愉しみましょう。



↓ 国見橋・稲瀬方面

きたかみ景観資産とは

北上市では景観に関する取組みのひとつとして、地域の大切な景観とそれを守り・創り・育てる活動を「きたかみ景観資産」として認定しています。

28年度の認定で、きたかみ景観資産は111件になりました。

【今回めぐるきたかみ景観資産】

資産No.111

燃えたつ彼岸花につつまれる如意輪寺

国見山廃寺跡(極楽寺)

今から1000年以上も前の平安時代中頃に栄えた山岳寺院で、山中にはお堂や塔の跡が残っています。

昭和38年から行われた発掘調査により、平安時代中期の東北北部で最大規模のものであることが確認されました。伝承によれば、700を超える堂塔、36の僧坊からなる一大寺院であったといわれています。

平泉が繁栄を迎える200年以上前に、北上盆地の一大聖地として栄え、築き上げた文化は高く評価され、平成16年には国指定史跡に指定されました。

如意輪寺

県指定有形文化財に指定されている貴重な木造釈迦三尊坐像が拝観できます。

FAX送信用フォーム

お名前	お電話番号	備考